

生駒市ごみ減量市民会議(第3回) 会議録(要旨)

1. 開催日時 平成28年10月24日(月) 午後1時30分～午後3時30分
2. 市役所大会議室
3. 会議次第

報告事項

- (1) 萩の台住宅地自治会懇談会について
- (2) 「ごみ減量化に向けて」アンケートについて(中間報告)

協議事項

- (1) 自治会懇談会について
- (2) いこま博での啓発活動について
- (3) その他

4. 出席者(敬称略)

【参加者】 藤堂 宏子、淡輪 勝人、藤澤 清二、永野 洋子、山下 博史、藤尾 庸子、石川 千明、下山 一則、奥田 高弘、坂本 剛伸、山口 昭夫、藤中 章夫、寺井 孝幸、中谷 充隆

【事務局】 吉川(環境保全課長)、竹本(環境保全課課長補佐)、大窪(環境モデル都市推進課課長補佐)、西井(環境保全課事業係長)

5. 欠席者(敬称略) 田中 勝久、小山 忠昭

6. 傍聴者 0名

7. 会議内容(要旨)

●萩の台住宅地自治会懇談会について

事務局 <資料「生駒市ごみ減量市民会議萩の台住宅地自治会懇談会 記録(要旨)」の説明>

座長 自治会懇談会のあとに、自治会として何か反応はありましたか。

参加者 私の家のキューロを見に来た人がいましたし、「非常に参考になりました」という声もありました。

座長 懇談会に参加された他の方で何かご意見はありますか。

参加者 懇談会で、プラスチック製容器包装の汚れや分別が分からないという声がありましたが、萩の台住宅地自治会以外のところからも同じ意見をよく聞きます。収集業者のごみ処理施設へ見学に行きましたが、業者は分別についての分かりやすい冊子を作っていました。1つの提案ですが、この会議として写真入りの分かりやすい冊子を発行したらいかかだと思います。

座長 冊子などの作成は啓発の1つの手段として必須になると思っています。そのためにも地区懇談会やアンケートを実施し、そこで出てくる今までの問題点や最新の住民の意見等を加味して啓発のツールを考えていきたいと思っています。他の参加された方で意見のある方はいますか。

参加者 懇談会に参加してくれた人も、ごみの分別について分かっていないことがある

と思いましたが。する必要はあることはしてもらい、しなくても良いものはしなくて良いとしないと、面倒くさかったり手間かかったりということになります。ごみのことに熱心な人が分かっていないので、自治会報などでシリーズ的に何かを見てもらうように進める方が良いかと思います。

参加者 また、懇談会に来てくれた方は好意的でした。住民レベルで懇談会を実施したということが、共感できるというやり方なので良かったのかと思います。冊子ですが、中を見ないでしまう人も多く、本を出してまで見てくれません。自治会として様々な回覧が回ってきますが、きちんと見てもらえていません。啓発物も大事ですが住民としていっしょに考える活動をする必要があります。

座長 この懇談会の話聞いた他の自治会の人から、うちの自治会でもやりたいという意見がありました。懇談会に参加した人が住民レベルなので、生活に密着した疑問が出て、収集業者は的確に回答してもらって説得力があったと思います。次回はあすか野自治会ですが、他の候補として小明町、辻町などがあります。

参加者 日程はまだ決まっていませんが、1月頃に小明町で懇談会をしたいと思います。
座長 萩の台住宅地自治会懇談会の感想ですが、皆さんの意見以外に、分別をやりたくてもやれないという人にどう提案していくかが大きな課題かと思いました。

●「ごみ減量化に向けて」アンケートについて（中間報告）

事務局 <「ごみ減量化に向けて」アンケート集計結果の説明>

座長 中間報告で、コメントの集計がないので全てを参考することはできませんが、「分別していますか」という問いに対して9割がしているという回答、「興味がありますか」という問いに対して7割があるという回答、「ごみの有料化に反対する」という人が3割という回答は、前回（H25年度実施）と大きく変わらないと思いました。一番気になった点は、Q16の5「家庭系ごみ処理の有料化」の答えでした。25年度は「非常に効果的と思う」が12%でしたが、ごみの有料化を実施した今、倍以上の答えになりました。次回にはコメントの集計もしてもらうので、総合的に分析したいと思います。

参加者 「Q5 何人世帯ですか。」と「Q6 主に何リットルの指定袋を使っていますか。」を組み合わせ集計してほしいと思います。それにより、自分の家の世帯人数のわりにごみの量が多かったり少なかったりが分かると思います。

事務局 その集計は可能です。

座長 アンケートは次回までにまとめたいと思います。

●自治会懇談会について

事務局 次回、11月6日午後1時よりあすか野自治会館で開催します。当日、あすか野自治会長から挨拶をしていただき、座長代行に挨拶をしてもらい、そのあとパワーポイントを使って減量化に向けた説明をするという前回の懇談会と同じ流れで、そのあとにそれぞれの意見交換を行いたいと思います。

座長 本日、あすか野自治会長と懇談会についての打ち合わせを行います。懇談会でこんな話をしたら良いのではないかなどご意見はありますか。1時間半～2時間の懇談会の予定ですが、意見が出るのは1時間過ぎてからです。懇談会をより長く設定すれば、貴重な意見をよりもらえたのではないかと思います。なお、前回の会議で懇談会には座長、座長代行は必ず出席すると話しましたが、原則出席するという事で訂正させていただきたいと思います。どちらかは必ず出席をし、あすか野の懇談会は座長が欠席で座長代行が出席します。あすか野の懇談会は北地区の方は参加していただき、他の地区で参加できる人も参加してもらいたいと思います。

座長 <参加者の確認>

座長 懇談会で使う資料は、萩の台住宅地懇談会で使ったものと同様ですが、一か所だけ修正をしています。燃えるごみにある剪定枝を生ごみと剪定枝と分けました。あすか野自治会は大きな自治会なので、どんな懇談会になるかは想像がつかないです。

参加者 あすか野自治会長へ萩の台のときの記録を渡せば、こんな意見交換があったとイメージが付きやすいと思います。

座長 では、あすか野自治会長との打ち合わせで資料をご覧ください。

●いこま博での啓発活動について

事務局 事前に座長・座長代行と相談しましたが、この会議から参加できるメンバーが限られていますので、どこまでできるだろうかと考えています。場所は2か所で、1か所は奈良先端科学技術大学院大学の中にある高山サイエンスプラザです。リユース市が実施される横でこの会議の啓発コーナーとしてパネルの展示とチラシの配布、シールを貼ってもらうようなアンケートも実施したいと考えています。もう1か所は真弓小学校の体育館で、プラレールやおもちゃ病院などのイベントをしている場所の一角で、キエーロの展示をしたいと思います。小学生の夏休みの自由研究「ごみキエーロをしよう！」の結果の展示もしたいと考えています。

座長 今回、高山サイエンスプラザを本拠地にしようと思います。時間帯は10時から15時まで、高山サイエンスプラザでは3種類くらいのアンケートを中心に実施します。例えば「ごみの有料化後にごみが減りましたか」や「分別をしていますか」など、もう1問は「生ごみについて」などのアンケートをパネルに貼って、シールを貼ることで回答できるものにしたいです。回答してもらったお礼として、15ℓの指定ごみ袋を配布するのはどうかと思います。今回、市民会議が立ち上がって初めてのイベント活動であり、一般市民に市民会議が始まったことを周知するため、遠くから見ても市民会議が実施していることが分かる垂れ幕かなにかをしたいと思っています。アンケートと同時に配布するちらしは、市民会議が始まったことを知らせるもので、案を資料として配っています。高

山サイエンスプラザでは、アンケートとちらし配布が今回のプランです。真弓小学校ではキューロの展示とDVDの映像を流し、また小学生の夏休みの自由研究の結果の展示をしたいと思います。

事務局 この自由研究は、生駒市内の小学生4年生以上を対象にプランターDE キューロで生ごみ処理に取り組む研究の募集をし、34名に取り組んでもらいました。

座長 真弓小学校では展示がメインで、アンケートはしない予定です。どちらの会場も人手がいります。デビュー戦のイベントなので、基本的には短い時間でも全員に参加してもらいたいと思います。

座長 <一人一人の参加確認>

座長 タイムスケジュールはまたお知らせします。

参加者 配布するちらしの裏面に、先日の自治会懇談会で出た質問と回答を入れたらいかがでしょうか。皆さん同じ内容で悩んでいると思います。

参加者 業者が作成した分別の冊子は、業者のホームページでダウンロードができますか。

参加者 こんな冊子を使っていきたいという段階で、実際には使用していません。

参加者 PDFなどでアップロードできたら良いと思います。ちらしの裏にそのURLをお知らせしたら、若い人には効果的だと思います。

参加者 ECO-net 生駒で分かりやすい冊子を作ろうと思っていました。しかし市民会議で作成してもらえるなら、そちらでもらった方が良いのではないかということで話が止まっています。

座長 考えられることはなんでもやりたいと思いますが、お金がかかることは投資効果を考えなくてははいけません。冊子があっても読まれないので、見てもらうための仕掛けが一番難しいと思います。

参加者 ごみの収集日を見られるアプリを作っている団体があります。そういったページに分別の仕方をリンクすると、若い人に見てもらえると思います。広い世代に見てもらうためにはデータが良いと思います。印刷費は高いのですが、ウェブなら無料で掲載できる場合もあります。

座長 若い人には効果的だと思いますが、「ごみの減量をしよう」がこの市民会議の目的です。「やっついでいこう」の単発で終わらないように、取組の一つ一つ線につながるようにしたいです。

参加者 市民会議として資料を作成するのであれば、どうやったら見てもらえるか戦略的に考え、内容も相談が必要であり、自治会懇談会で出てくる意見を反映したものであるべきです。

座長 見る人は見るので、見ない人に見てもらう工夫が必要で、いろんなものを試したいと思います。「ごみの減量」という目的のために戦略を練っていきたいです。なお、いこま博の基本的な内容は今話したものです。

事務局 小学生の自由研究の公開の可否は学校を通じて確認をします。

座長 NGが出たもの以外は全て展示しようと思っています。作品が展示された子ど

もが見に来てくれるかもしれません。高山サイエンスプラザに展示する場所はありませんが、なにも貼りませんか。

参加者 なにか飾りをしたいですね。参加するメンバーはスタッフ用のジャンパーを着なくて良いのですか。または腕章をするか。

座長 減量会議としてのジャンパーがありませんが、何かしたいです。ちらしの案はいかがでしょうか。

参加者 毎月自治会便りを全戸配布しています。奇数ページになるときは、裏にそのちらしを掲載できそうです。ただ、このちらしはまだ字が多いです。

座長 今は修正もできるよう手作りのちらしで、2000部くらいをコピーする予定です。今回のイベント以降にも使いたいです。裏面に何か、自治会懇談会での意見などを入れたいと思います。高山サイエンスプラザでのアンケートは「生ごみについて」「分別について」「ごみの有料化について」の3種類を提案しましたが、他に何かご意見はありますか。

参加者 このようなイベントをしたとき、ごみ減量のためにこんな工夫をしていると話してくれる人がいます。アンケートはその3種類を行い、答えてくれた人のそんな意見も聞き取ったら良いと思います。

座長 他に意見がなければ、アンケートは提案した3種類で実施したいと思います。

参加者 <異議なし>

参加者 真弓小学校でアンケートはしないのですか。

参加者 各会場の担当を決めてもらい、人的余裕があればアンケートをすると良いと思います。アンケートをするには最低2、3人が必要なので、確保できなければやめましょう。

事務局 真弓小学校では、キエーロについて質問されると思うので、アンケートを行うのは難しいと思います。

参加者 ECO-net 生駒では真弓小学校で食品ロス削減の啓発のちらしを配ります。また、クイズをして、答えてくれた100名を対象に冷蔵庫に貼れるようなマグネットを渡します。このちらしはECO-net 生駒と市民会議が協働で推進するというかたちで啓発します。

座長 市民会議でのアンケートの回答者に指定ごみ袋を渡すのは問題ありませんか。配るのは150を1枚で、500名くらいが対象です。

参加者 <異議なし>

参加者 ミックスペーパー専用の分別シールはあまっていますか。

参加者 いこま紙（トイレットペーパー）はどうですか。

座長 今回は指定ごみ袋だけで良いと思います。

●その他

参加者 トライアル計画のときに、ミックスペーパー専用の分別シールをモデル地区で配りました。シールを貼ってもらうことで、ミックスペーパーの分別が定着し

ました。

- 座長 当時は有料ごみ袋がなかったので、ミックスペーパーを出すときに、生ごみなどと分けるために自分で「ミックスペーパー」と書かなくてはいけませんでした。書くのは面倒なのでシールで貼ってもらいました。
- 参加者 ミックスペーパーの分別が進んでいないような地区に分別シールを配ることをしても良いかもしれません。
- 事務局 収集業者としてはいかがですか。
- 参加者 指定ごみ袋導入前は分別シールが見分けるのに助かりました。今はミックスペーパーなどと指定ごみ袋が違うので、区別が付きやすく、収集する側としての必要性はなくなりました。
- 参加者 他市では分別ごとで色の違う袋を用意している場合もあります。生駒市も基本的に統一した袋をした方が良いと思います。
- 参加者 以前、生駒市では電池や蛍光灯などの専用袋を渡していましたが、また配るのはいかがでしょうか。私は残っている袋をまだ使っています。
- 参加者 ミックスペーパーの分別は一番わかりにくく、説明も難しい。シールか袋があれば市民は助かると思います。
- 座長 生駒市としてのルールをどうするかは、最終的に市民会議として生駒市に提案できると思います。今あるルールを守らない人もいる中で、どのようにすればいいか今後議論していきたいです。今日のその他の案件として、キエーロについてです。普及するためには自分達で実践しないと分かりませんので、とりあえず3月まで取り組んでいきたいと思います。記録はどういった方法でも構いません。また提案ですが、この会議は団体や自治会などのさまざまな代表が集まっています。例えば私は健康づくり推進協議会の委員ですが、その研修会で鳥羽市へ行ったとき、ごみのことで盛り上がりました。研修会には主婦の方もいました。11月29日の健康づくり推進協議会の研修会でごみの処理の勉強会をしようという計画があります。料理をするとたくさんのごみが出ます。分別や食品ロスなどを考えたいと思っています。市民会議のメンバーが他の団体でごみの話をするのも1つの手段だと思いました。
- 参加者 料理をすると包装が出て、食べ残しが出てたくさんのごみが出ます。そこで会員が分からないまま分別をしていることが分かりました。私たちは料理の指導をする立場なので、自分達が習得し、子どもたちなどを指導していけたらと思います、食品ロスを含め研修をします。PRもかねて研修には行政に来てもらえたら良いと思います。
- 参加者 学校の授業で調理実習があると思いますが、そこで出たごみはどうしているのかと思いました。野菜くずが出た場合、学校でもなにか取り組める可能性はあると思います。
- 参加者 学校にキエーロを置いてもらうのも良いと思います。
- 座長 他の団体でも何かできたら良いと思います。また、2つ情報提供があります。個

人宅にある使い古しのプランターでキエーロをしているという意見がありました。生ごみを干しているという情報提供もありました。最後に連絡事項はありますか。

参加者 1月28日の自治連合会で、総合防災訓練の発表の場として30分の枠をもらいました。30分は長すぎるので、一部を市民会議に譲りたいと思います。ごみの減量の話は自治会に密接な話です。

参加者 自治会の役員会でご意見をいただいたということで話し合いたいと思います。

参加者 萩の台やあすか野の懇談会の話もできたら良いですね。

参加者 1年活動した後の平成30年の1月の自治連合会で話すのも良いかもしれませんね。

座長 他に意見がなければ事務局から連絡事項をお願いします。

事務局 次回の会議は12月16日13時30分からです。第2回会議の参加謝礼は9月23日に口座へ振込しましたので、ご確認ください。自治会懇談会やいこま博の参加謝礼は後日まとめてお支払いいたします。また、先日の買っていただいたキエーロの代金は、プランタータイプが500円の負担、それ以外が1000円の負担の集金を行いますので、よろしくをお願いします。

座長 本日はありがとうございました。